



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行
インターネットでも
ご覧いただけます。

<http://www.jcp-ktib.com/>

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木やす子
42-2462

税金徴収の冷たい運用を迫及

議員から
福田明の一般質問

福田明議員は12月議会の一般質問において、本市における税金の徴収実態について取上げ、

① 収納課を小・中滞納を扱う係と、大口滞納を扱う係の「2係制」にした背景、
② 大口滞納者の基準は何か、
③ 茨城租税債権機構に送る判断基準は何か、
④ 今年度

の差押え件数、および公売(競売)にかけた件数などを質問しました。

これに対して市は「昨年度の滞納額における大口滞納者の割合は63%を占めており、徴収率向上のため2係制とした。大口滞納者はおおむね100万円以上の人をいい、債権機構に移管する判断は大口滞納者や不動産を公売することでは

徴収できない人等々である」と答弁。また「今年度の本市独自の差押え件数は51件であり、債権機構へ移管した事案は19件。公売は2件であり、農地1件、住宅を含む宅地が1件」と実態を明らかにしました。

福田議員は「公売にかけられ家も土地も失った方から相談を受けたが、明日からどうやって生きていくか途方に暮れている」と指摘し、市長に対して「滞納者の家・土地を公売にかけて心が痛まないのか。公売をかける前にもっと本人と話し合うべきではなかったか」と迫りました。市長は「一定の手続きのもとで、話し合いもおこない、やむなしというところで法的措置をとった。今後とも滞納処分・差押えは続けていく」と応じました。



イルミネーション

大津町青年部によるハーバーライトイルミネーション(大津町西町)

12月議会

主な議案に対する賛否

日本共産党
市議団

(第78号) 茨城県後期高齢者広域連合設置に関する協賛について

住民が運営に参加する仕組みにもなっていない。以上の理由により反対しました。

(第88号) 北茨城市立総合病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

北茨城市立総合病院の自由診療部分での「分働介助料」の変更です。これまでの7万5000円から10万円に引き上げることに対し、少子化対策に逆行するとして反対しました。

(第79号) 北茨城市漁業歴史資料館の指定管理者の指定について
(第89号) 一般会計補正予算(第5号)



姉妹都市から

長野県中野市の特産物が今年も10トトラック2台に満載されてやってきました。リンゴが10kg箱で1300ケース、きのこ類が1100ケース、ほかにラフランス、ジュースなど、大いにぎわいました。

建設に反対をしている漁業歴史資料館の指定管理者の指定並びに関連する予算処置に反対しました。

(第87号) 北茨城市立学校体育施設開放使用料条例の一部を改正する条例

明德小学校新校舎の一部を地域開放するための条例改正であり、賛成しました。

初めての議員提出条例 リフォーム助成条例

結果は
否決

本紙既報のとおり、日本共産党市議団は「住宅リフォーム資金助成条例案」を提出しました。

*

付託された産業委員会では、予算措置のすりあわせが不十分などの理由により、反対多数で否決、本会議においても賛成少数で今回は否決となりました。

共産党市議団は「結果は残念だが、議員が議案提出権を行使した初めての事例であり、今後とも積極的な提案により、議会の活性化と住民要求の実現のために奮闘していく」と語っています。